平成26年度第1回 富山県立中央病院治験審査委員会 会議の記録の概要

平成26年5月14日(水) 16:00~16:40 開催日時 富山県立中央病院 52会議室 開催場所 川端 雅彦、清水 康一、舟本 寛、八田 尚人、尾川 洋子、高田 昇、 出席委員名 西井 秀子、橋本 征也、酒口 弘光 議題及び審議

な議論の概要

【審議事項】

結果を含む主 | 議事 1) 第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S (プラスグレル塩酸塩)の既存治療対照第皿相二重盲検比較試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題2)大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした TSU-68 の第Ⅲ相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題3)大日本住友製薬株式会社の依頼による糖尿病性末梢神経障害患者を 対象とした AS-3201 (ラニレスタット) の第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事4)アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 の第皿相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

Clinical Stsdy Protocol、治験実施計画書、治験参加についての同意説明 文書、健康被害時の補償制度に関する補足説明資料の改訂について審議した。 審議結果:承認

議事5)アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 及びリバビリンの第皿相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

Clinical Stsdy Protocol、治験実施計画書、治験参加についての同意説 明文書、健康被害時の補償制度に関する補足説明資料の改訂について審議した。 審議結果:承認

議事6)ゼリア新薬工業株式会社の依頼による寛解期潰瘍性大腸炎患者を対象とし たZ-206 (メサラジン) の第 II 相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。

議事7) 中外製薬株式会社の依頼によるトラスツズマブ エムタンシン(遺伝子組換え)の第II 相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書、説明文書・同意文書、治験薬概要書、治験委託契約書、治 験費用に関する文書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事 8) 第一三共株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたデノスマブ (AMG 162) の第 IV 相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

治験実施計画書、同意説明文書、ゾメタ添付文書の改訂について審議した。 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題 9)東レ株式会社の依頼による慢性腎不全を対象とする TRK-100STP の 第 II b/III 相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議題 10) アステラス製薬株式会社の依頼による高リン血症を対象とする ASP1585 の第Ⅲ相比較試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 11) アステラス製薬株式会社の依頼による高リン血症を対象とする ASP1585 の第Ⅲ相長期投与試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 12)大塚製薬株式会社の依頼による OCV-501 の第Ⅱ相試験

治験実施計画書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事 13) バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 の第Ⅱ相試験 〈PRESERVED〉

説明文書・同意文書の改訂について審議した。

	議事 14) バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 の第 Ⅱ 相試験 <reduced> 説明文書・同意文書の改訂について審議した。 審議結果:承認</reduced>
	【報告事項】 ●迅速審査した結果について報告した。 ●治験終了報告書について報告した。
	【その他】 *現在の治験実施状況について *製造販売承認・開発状況について
特記事項	

平成26年度第2回 富山県立中央病院治験審査委員会 会議の記録の概要

平成26年7月9日(水) 16:00~16:40 開催日時 富山県立中央病院 52会議室 開催場所 出席委員名 川端 雅彦、清水 康一、舟本 寛、臼田 里香、八田 尚人、尾川 洋子、 高田 昇、西井 秀子、橋本 征也、酒口 弘光 【審議事項】 議題及び審議

な議論の概要

結果を含む主 | 議事 1) バイエル薬品株式会社の依頼による慢性心不全患者を対象とした BAY59-7939(リバーロキサバン)の第皿相試験

> 治験依頼者から提供された治験実施計画書等に基づき、治験実施の妥当性 について審議した。

審議結果:承認

議事2)第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S (プラスグレル塩酸塩) の既存治療対照第Ⅲ相二重盲検比較試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について 審議した。

治験実施計画書、説明文書・同意文書、治験参加カードの改訂について審議 した。

審議結果:承認

議題3)大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした TSU-68 の第Ⅲ相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題3)アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした。 ABT-450/r/ABT-267 の第皿相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事5)アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 及びリバビリンの第皿相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

Clinical Study Protocol、治験実施計画書の改訂について審議した。 審議結果:承認

議事6)ゼリア新薬工業株式会社の依頼による寛解期潰瘍性大腸炎患者を対象とし たZ-206 (メサラジン) の第皿相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験薬概要書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事7)第一三共株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたデノスマブ(AMG 162)の第 IV 相試験

試験参加カードの改訂について審議した。

審議結果:承認

議事8)中外製薬株式会社の依頼によるトラスツズマブ エムタンシン(遺伝子組換え) の第II相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議題 9) バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 の第Ⅱ相試験 〈PRESERVED〉

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事 10) バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 の第Ⅱ相試験 <REDUCED>

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 11) 東レ株式会社の依頼による慢性腎不全を対象とする TRK-100STP の 第 II b/III 相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 12) アステラス製薬株式会社の依頼による高リン血症を対象とする ASP1585 の第Ⅲ相長期投与試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

同意説明文書、治験薬概要書の改訂について審議した。

審議結果:承認

【報告事項】

- ●迅速審査した結果について報告した。
- ●治験終了報告書について報告した。

【その他】

*現在の治験実施状況について

平成26年度第3回 富山県立中央病院治験審査委員会 会議の記録の概要 平成26年9月10日(水) 16:00~16:40 開催日時 富山県立中央病院 52会議室 開催場所 出席委員名 川端 雅彦、臼田 里香、八田 尚人、 高田 昇、西井 秀子、橋本 征也、酒口 弘光 【審議事項】 議題及び審議 結果を含む主 | 議事 1) 東レ株式会社の依頼による腹膜透析患者における既存治療抵抗性の な議論の概要 そう痒症を対象とした TRK-820 の第皿相試験 治験依頼者から提供された治験実施計画書等に基づき、治験実施の妥当性 について審議した。 審議結果:承認

> 議事2)第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S(プラスグレル塩酸塩)の既存治療対照第Ⅲ相二重盲検比較試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

治験委託契約書、予定される費用に関する資料、被験者の募集の手順(広告等)に関する資料の改訂について審議した。

審議結果:承認

議題3)大日本住友製薬株式会社の依頼による糖尿病性末梢神経障害患者を対象としたAS-3201(ラニレスタット)の第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 4) アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 の第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験参加についての同意説明文書、治験薬概要書の改訂について審議した。 審議結果:承認

議事5) アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 及びリバビリンの第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験参加についての同意説明文書、治験薬概要書、レベトールカプセルの添付文書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事6) 杏林製薬株式会社の依頼による KRP-203 探索的試験<第Ⅱ相>

治験依頼者から提供された治安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

議事7) ゼリア新薬工業株式会社の依頼による寛解期潰瘍性大腸炎患者を対象としたZ-206(メサラジン) の第皿相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事8) 第一三共株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたデノスマブ (AMG 162) の第 IV 相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

ランマークの添付文書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事9) 中外製薬株式会社の依頼によるトラスツズマブ エムタンシン(遺伝子組換え)の第I相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 10) バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 の第Ⅱ相試験 〈PRESERVED〉

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事 11)バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 の第Ⅱ相試験 <REDUCED>

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事 12)大塚製薬株式会社の依頼による OCV-501 の第Ⅱ相試験

治験実施計画書、治験薬概要書、説明文書・同意文書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事 13) バイエル薬品株式会社の依頼による BAY59-7939 の第皿相試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 14) 東レ株式会社の依頼による慢性腎不全を対象とする TRK-100STP の 第 II b/III 相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 15) アステラス製薬株式会社の依頼による高リン血症を対象とする ASP1585 の第Ⅲ相長期投与試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

【報告事項】

●迅速審査した結果について報告した。

●治験終了報告書について報告した。

【その他】

*現在の治験実施状況について

*富山県立中央病院治験・製造販売後臨床試験実施要綱の改正について

平成26年度第4回 富山県立中央病院治験審査委員会 会議の記録の概要

平成26年11月12日(水) 16:00~16:45 開催日時 富山県立中央病院 52会議室 開催場所 出席委員名 川端 雅彦、清水 康一、舟本 寛、臼田 里香、八田 尚人、尾川 洋子、 高田 昇、西井 秀子、橋本 征也、酒口 弘光 【審議事項】 議題及び審議 結果を含む主|議事 1)味の素製薬株式会社の依頼による AJG511 の活動期潰瘍性大腸炎患者を

な議論の概要

対象とした第Ⅲ相臨床試験

治験依頼者から提供された治験実施計画書等に基づき、治験実施の妥当性 について審議した。

審議結果:承認

議事2) 第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S (プラスグレル塩酸塩) の既存治療対照第Ⅲ相二重盲検比較試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題3)大日本住友製薬株式会社の依頼による糖尿病性末梢神経障害患者を 対象とした AS-3201 (ラニレスタット) の第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題4)第一三共株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたデノスマ ブ (AMG 162) の第 IV 相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事5) 大塚製薬株式会社の依頼による OCV-501 の第Ⅱ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題6) バイエル薬品株式会社の依頼によるBAY1021189の第Ⅱ相試験<P> 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について 審議した。

治験実施計画書、説明文書・同意文書の改訂について審議した。

議事7) バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 の第 Ⅱ 相試験 < R > 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書、説明文書・同意文書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事8) アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 の第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事9) アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 及びリバビリンの第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事10) バイエル薬品株式会社の依頼によるBAY59-7939 の第Ⅲ相試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事11) 東レ株式会社の依頼による腹膜透析患者における既存治療抵抗性の そう痒症を対象とした TRK-820 の第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書別紙(1/2)の改訂について審議した。

審議結果:承認

【報告事項】

- ●その他の報告
- *治験実施計画書別紙の改訂について報告した。
- *迅速審査した結果について報告した。
- *治験終了報告書について報告した。

【その他】

*現在の治験実施状況について

平成26年度第5回 富山県立中央病院治験審査委員会 会議の記録の概要

平成27年1月14日(水) 16:05~17:15 開催日時 富山県立中央病院 応接室 開催場所 出席委員名 川端 雅彦、清水 康一、舟本 寛、臼田 里香、八田 尚人、尾川 洋子、 高田 昇、西井 秀子、橋本 征也、酒口 弘光 【審議事項】 議題及び審議

な議論の概要

結果を含む主 │議事 1)田辺三菱製薬株式会社による第Ⅱ相試験(E13)

治験依頼者から提供された治験実施計画書等に基づき、治験実施の妥当性 について審議した。

審議結果:承認

議事2) 田辺三菱製薬株式会社による第Ⅱ相試験(E14)

治験依頼者から提供された治験実施計画書等に基づき、治験実施の妥当性 について審議した。

審議結果:承認

議事3)第一三共株式会社の依頼による DS-5565 第Ⅲ相国際共同試験 (糖尿病性 末梢神経障害性疼痛)

治験依頼者から提供された治験実施計画書等に基づき、治験実施の妥当性 について審議した。

審議結果:承認

議事4)第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S(プラスグレル塩酸塩)の既存治療対照第Ⅲ相二重盲検比較試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

治験実施計画書(別紙2)、治験薬概要書について審議した。

審議結果:承認

議題5)大日本住友製薬株式会社の依頼による糖尿病性末梢神経障害患者を 対象とした AS-3201 (ラニレスタット) の第皿相試験

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について 審議した。

治験薬概要書、説明文書・同意文書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議題6)第一三共株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたデノスマ ブ (AMG 162) の第 IV 相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事7)ゼリア新薬工業株式会社の依頼による寛解期潰瘍性大腸炎患者を対象とし たZ-206 (メサラジン) の第皿相臨床試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

議事8) バイエル薬品株式会社の依頼によるBAY1021189の第Ⅱ相試験<P> 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事9) バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 の第 Ⅱ 相試験 < R > 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事10) アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267の第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について 審議した。

ノービア錠 100mg の添付文書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事 1 1) アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 及びリバビリンの第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

ノービア錠 100mg の添付文書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事12) バイエル薬品株式会社の依頼によるBAY59-7939 の第Ⅲ相試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

治験薬概要書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事13) 東レ株式会社の依頼による腹膜透析患者における既存治療抵抗性の そう痒症を対象とした TRK-820 の第Ⅲ相試験

治験実施計画書の改訂について審議した。

審議結果:承認

【報告事項】

- ●その他の報告
- *迅速審査した結果について報告した。

【その他】

*現在の治験実施状況について

平成26年度第6回 富山県立中央病院治験審査委員会 会議の記録の概要 平成27年3月11日(水) 16:05~16:40 開催日時 富山県立中央病院 東病棟 1 階会議室 開催場所 川端 雅彦、舟本 寛、臼田 里香、八田 尚人、尾川 洋子、高田 昇、 出席委員名 西井 秀子、橋本 征也、酒口 弘光 【審議事項】 議題及び審議 結果を含む主|議事 1) 味の素製薬株式会社の依頼による AJM300 の活動期潰瘍性大腸炎患者を な議論の概要 対象とした第Ⅲ相臨床試験 治験依頼者から提供された治験実施計画書等に基づき、治験実施の妥当性 について審議した。 審議結果:承認 議題2)第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S (プラスグレル塩酸塩) の既存治療対照第Ⅲ相二重盲検比較試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。 治験責任医師の変更、説明文書・同意文書等の改訂、治験委託契約書の変更 について審議した。 審議結果:承認 議題3)第一三共株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたデノスマ ブ (AMG 162) の第 IV 相試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。 審議結果:承認 議事4)ゼリア新薬工業株式会社の依頼による寛解期潰瘍性大腸炎患者を対象とし たZ-206 (メサラジン) の第皿相臨床試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。 審議結果:承認 議事5) 大塚製薬株式会社の依頼による OCV-501 の第Ⅱ相試験 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。 審議結果:承認 議事6)バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 (Vericiguat) の第Ⅱ 相試験<P> 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。 審議結果:承認 議事7)バイエル薬品株式会社の依頼による BAY1021189 (Vericiguat) の第Ⅱ 相試験<R> 治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する

ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事8) アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 の第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事9) アッヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 及びリバビリンの第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議事 1 0) バイエル薬品株式会社の依頼による心不全患者を対象とした BAY59-7939(リバーロキサバン)の第Ⅲ相試験

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書等の改訂、治験委託契約書の変更について審議した。

審議結果:承認

議事11) 東レ株式会社の依頼による腹膜透析患者における既存治療抵抗性の そう痒症を対象とした TRK-820(ナルフラフィン塩酸塩)の第Ⅲ相試験 説明文書・同意文書、治験薬概要書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事12) 味の素製薬株式会社の依頼による AJG511 (ブデソニド) の活動期潰瘍性大腸炎患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験

治験実施計画書の改訂について審議した。

審議結果:承認

議事13) 田辺三菱製薬株式会社による第Ⅱ相試験(E13)

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

服薬説明カードの改訂について審議した。

審議結果:承認

議事 1 4) 田辺三菱製薬株式会社による第Ⅱ相試験(E14)

治験依頼者から提供された安全性情報について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

服薬説明カードの改訂について審議した。

審議結果:承認

議事 1 5)第一三共株式会社の依頼による DS-5565 第Ⅲ相国際共同試験 (糖尿病性末梢神経障害性疼痛)

治験実施計画書別紙2について審議した。

	【報告事項】 ●その他の報告 *迅速審査した結果について報告した。 【その他】 *現在の治験実施状況について	
特記事項		